

発行日 2020/8/30

議 事 録

件名 ファッションビジネス科 教育編成委員会ミーティング 管理No

日 時	2020年8月5日
場 所	東京服飾専門学校(3階ホール1・2教室) 豊島区巢鴨1-19-7
出 席 者	株式会社アズノウアズ 人事・総務部マネージャー 中村 潤様 株式会社ステップス 常務取締役 採用教育部長 塚田龍一様 有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様 株式会社クレヨン 営業本部人事部マネージャー 山田 雄祐様(都合により欠席につき資料にてフィードバック) ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一朗様 一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会 境泰志様 東京服飾専門学校 山下節子 吉岡文子 伏見幸恵 大滝秀一 古賀由紀夫 梨本雅子 福嶋哲平 中島由紀子 荒井光(下段4名 学生対応のため欠席)
欠 席 者	5名
概 要	1.次年度における各科カリキュラム、シラバスの配布と編成経緯、変更点、留意点について。 2.次年度における産学連携、職業実践体験プログラムの実施内容調整
内 容	①挨拶 古賀より進行を行う。 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上へのお願い。 ・第五回 教育編成委員会の目的と議事項目 ・参加者紹介 ②産学連携授業の実施途中結果、各科総括質疑 ・株式会社ステップス様、リーバイ・ストラウスジャパン株式会社様 授業名:職業実践、産学連携実習/ビジネス科 A(ステップス様),B(リーバイス様)チームに分かれ、6月頃から店舗のリサーチを行い、いただいた課題に対するプレゼンテーションを行った。店舗リサーチの際には実際に店舗に出向き、事前にブランドへの関心を高めさせた。後期はA,Bチームを入れ替えて、課題を進めていく予定。 ③今後の展望や問題点、課題 ・株式会社アズノウアズ 中村様(昨年度より) こちら側が学生をコントロールできれば良かったかなと思う。今後の授業では、プレゼンテーション能力を高めることに意識を向けるか、ファッションにもっと特化させるべきなのか話し合っていきたい。 ・株式会社ステップス 塚田様 今年度の前期に関しては、ECを希望する学生も多いためテーマとして選ばせていただいた。今後は実際の仕事の内容、人との接し方も含めて、授業ではシビアな話も交えつつ、損益に関わる数字なども入れ込み、利益の話やコストの話なども交えていきたい。 ・学校側 コロナの影響もあり、課題に取り組む時間が短かったが、しっかりと提案しようという姿勢は見られた。少ない人数でグループを組ませ、スケジュールを組むなど、店舗をリサーチする際にはお邪魔にならないように店舗に配慮した。厳しい意見も学生が受け止めて、自信につながったのではないかな。今後は学生が実際に企業に訪問し、会社を学べる機会をいただければと思う。

	④本年度の取り組みにおける就学目的の確認 就職に繋げる授業の展開と、企業ですぐに活躍できるような学生の育成。 授業を通して、言葉遣いや態度などのビジネスマナーをしっかり身につけさせる。
	⑦まとめ 前期での学びを生かし、後期ではより企業との関わりを深め、新たな取り組みへと繋がるきっかけの場となるような授業を展開していきたい。
添 付 資 料	当日の配布物:産学連携関係授業シラバス
決 定 事 項	
課 題 事 項	③、④を参照
次 回 日 程	2020.2
特 記 事 項	

	作成者
	吉岡